

令和5年度 事業実施報告書

一般社団法人 北陸地域づくり協会

事業名 (個別メニュー)	魚のすみやすい川づくり勉強会	事業経緯	継続	実施体制	協賛	担当所属	長岡支所
事業名 (大項目)	専門的知識・技術の普及・伝承に関する事業	分類名 (中項目)	講習・講座・セミナー事業		事業区分	講座、セミナー、育成	

1. 事業目的

本事業は、行政機関や学術・民間の有識者の講演等により、北陸地域における河川整備を企画、立案、工事する際に、払うべき魚類等の生態系に対する適正な配慮について考える機会を提供することを目的とする。

2. 事業実施体制

主催：NPO法人水環境技術研究会
 協賛：(一社)北陸地域づくり協会
 後援：国土交通省信濃川河川事務所、新潟県、魚沼漁業協同組合

3. 事業概要

日時：令和5年11月20日(水) 13:30～16:45
 場所：魚沼市小出ボランティアセンター(オンライン併催)

プログラム：

- ①「この夏の濁水が信濃川魚野川の魚類に与えた影響」
 皆川 雄二(魚沼漁業協同組合代表理事組合長)
 - ②「信濃川中流域における河道掘削とモニタリングの実施について」
 土屋 薫(国土交通省信濃川河川事務所 計画課河川環境係長)
 - ③「ICT施工による曲線断面河床掘削」
 中林 隆宏(新潟県長岡地域振興局 地域整備部治水課長)
 - ④「宮中取水ダム魚道構造改善後の取り組み」
 原田 泰行(東日本旅客鉄道(株) 信濃川発電所副所長)
- 総合討論
 進行：坂井 亨(新潟県魚沼地域振興局 地域整備部副部長)

参加者：210名(会場79、オンライン131)

4. 事業実施により期待される効果(社会貢献度等)

本事業は、国土交通省北陸地方整備局の河川協力団体として水環境技術研究会が行っているもので、今回で13回目を数え、県内各地において実施されている河川環境の改善・保全の取り組みについて、最新の知見が示された。河川の計画・工事・管理に携わる技術者には、生態系や環境に対する知識が十分でない側面があるため、有意義なプログラムとなっている。また、河川管理者、漁業者、利水者、設計・施工者、一般住民と、さまざまな立場の人たちが一堂に会することで、この問題に関する貴重な情報交換・共有の場となっている。



↑ 講演①
 講演② →



総合討論



総合討論(会場)